



【 2017 four exhibition the way each of us is 】

会 期：2017年1月16日(月)～1月27日(金) 8：30～20：00 ※最終日は15時まで

会 場：天王洲セントラルタワー1F・アートホール ※土・日・祝日休館

<https://www.e-tennoz.com/areaguidance/arthall.html>

菅野 健一・染 野口 真理・陶 山梨 且二・画 渡邊 佐和子・書

全く違うアートシーンで発表してきた4人が2011年より展示をはじめ今年で6回目。
この大きな天王洲アートホール空間で発表するアートづくりは、
この建築物との対話から始まり、展示方法でさえアートの一部と考え創作しています。
4人の作品がホール空間に新たな装いと印象を、ホールへ訪れる人が感じられたらと願っています。



菅野 健一 KENICHI SUGANO

1950 横浜に生まれる。
1975 東京芸術大学工芸科卒。
1984 クラフトマンズヨコハマ展出品。
2005 京都スペースマロニエ2人展。
2007～京都・清流館出品。
2008～2016 黒の詩展(ギャラリーハイド&シーク)
1997～2014 練馬ギャラリーみその個展。
1999～2014 チェリモヤ展(練馬、横浜、京都、徳島の各地にて)。
2011～2016 four exhibition(天王洲アートホール)
2014～ 個展ギャラリーモーツアルト(京橋)/staff展(三鷹)。
2011-2016 four exhibition天王洲セントラルタワーアートホール、他多数。
現在 東京芸術大学教授



野口 真理 MARI NOGUCHI

1957 北海道旭川市生まれ
1977 女子美術短期大学造形科卒業
2002 新制作展 初入選
2004 上野の森美術館大賞展('05)
2005 C A F. ネビュラ展(~'16)
2006 チェリモヤ展(練馬区立美術館他)(~'16)
2007 新制作展 新作家賞('16)
2008 O A G主催ドイツ文化会館ロビー個展、松竹「幸福な食卓」作品協力
2011 four exhibition天王洲セントラルタワーアートホール展(~'16)
病院とアート展(さいたま市民医療センター内)
2015 (一社)日本建築美術工芸協会主催<街なかミュゼ>出展('16)
埼玉県展、さいたま市展、大宮美術家協会展、個展、グループ展等



渡邊 佐和子 SAWAKO WATANABE

1986～2012 墨人展に出品(京都、東京)
1996 絵画との交流展に参加を始める
1996～2014 「書と尺八」舞台上揮毫
2004～2007 個展(アングル21)
2005 書・二人展(サンクトペテルブルグG77 Gallery)
2006～ チャリモヤ練馬区立美術館展/京都展/文京シビック展
/徳島城博物館展/原田の森神戸展。
2007 個展(ヘルシンキ G18 Gallery)
2010 個展(バーゼル Kalin Sutter Gallery)
2011-2016 four exhibition天王洲セントラルタワーアートホール
2015-2016 staff12展。六本木NAU21世紀展。
現在 墨人会員



山梨 且二 KATSUJI YAMANASHI

1953 北海道旭川市生まれ。
1975 和光大学芸術学科日本画専攻科卒。上野泰郎氏に師事。
2001～ギャラリーみその(練馬)隔年で個展。
2006～ チャリモヤ練馬区立美術館展/京都展/文京シビック展
/徳島城博物館展/原田の森神戸展。
2011 神戸アトリエ2001二人展、他多数。
2011-2016 four exhibition天王洲セントラルタワーアートホール
2014 staff5展。徳島城博物館展。
2015-2016 staff12展。六本木NAU21世紀展。
日本画顔料・和紙・水彩等で都市や街の風景を描き、
現在は抽象表現にて都市風景を活写。
個展・グループ展・企画展にて発表。現在/無所